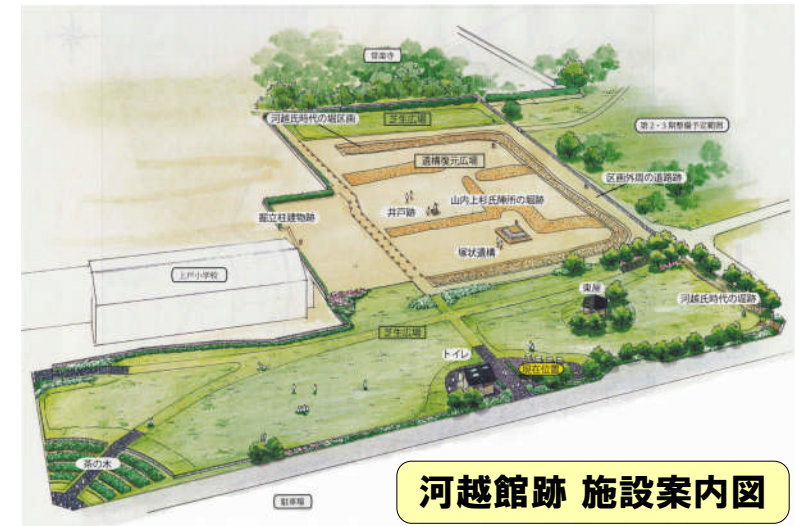


河越館跡 史跡公園としてオープン



河越館跡 施設案内図

史跡の全体面積は約四万九千㎡そのうち公有地約三万八千㎡、第一期工事として約一万四千㎡が史跡公園として整備され、十一月十四日オープンします。

公園には井戸跡、堀区画、塚状遺構が復元されています。日本共産党は三十七年前「河越氏館跡を保存する会」に加わり公園化に向け、市議会などで提案してきました。

市民の願い実現へ みなさんと力を合わせて取り組んでいます

資源化センターの試運転が始まります

川越市資源化センター（新清掃センター）の熱回収施設が完成、十月二十日に火入れ式がおこなわれ、試運転がはじまります。

施設全体は三年計画でリサイクルセンターなどを含め総予算約二百三十億円です。



資源化センターの熱改修施設。煙突の高さは90m！

名細市民センター11月末オープン



建物本体の工事は概ね完了し、現在外構工事等が行われています。11月29日竣工式が行われる予定です。

川越市が「新エネ百選」に

太陽光、風力発電など新エネルギーの取り組み等、優れた事例を対象に「新エネ百選」に川越市が選ばれました。

全小中学校五十五校など七十七の市施設に太陽光発電設備を設置。一般住宅にも市が補助を行い、一三二〇件の太陽光発電設備が設置されています。



市内小中学校に設置されている太陽光発電システム 太陽光パネル（霞ヶ関北小）と表示盤（上戸小）

四年後のオープンめざし導入機能を検討中

大東市民センター（仮称）



みなさん、こんにちは。

九月議会は、産後二ヶ月余の復帰となりました。もう復帰ですと言われますが、私の代わりはないので育児と仕事の両立をめざし奮闘中です。

一般質問は、業者の家族の自家賃を認めないと定めた①所得税法第56条について②新型インフルエンザなどの感染症対策について③市民センター構想について取り上げました。

市民センター構想は、出張所と公民館を一体的な機能として統合した施設を各地区に整備できないかと市が検討を進めています。



大東地区の人口は、高階地区の

大東地区では今年六月に（仮称）大東市民センターの要望が市長に出来ました。これは、今まで要望してきた大東ふれあいセンターに加え、老朽化した大東出張所・公民館を移転改築した複合施設となります。市はこれを受け入れ、今、大東市民センター推進委員会で導入機能を話し合っています。

今後のスケジュールを聞いたところ順調にいくと周辺道路整備などを含め四年後の供用開始をめざしたいと答えました。

次に多い地域です。市民センターについては、児童館的要素も含め、地元からの要望を最大限に取り入れるべきとせまりました。市は、推進委員会の議論をふまえて検討したいと答えました。

新型インフルエンザのワクチン接種

十月末から医療従事者をはじめ①から⑥の順番に新型インフルエンザのワクチン接種が医療機関ではじまります。

新型インフルエンザ ワクチン摂取の優先

①	医療従事者
②	妊婦と最優先の基礎疾患
③	その他の基礎疾患
④	1歳から小学3年生まで
⑤	1歳未満児の親と小学4～6年生
⑥	中学校、高校生、高齢者

2009年9月議会報告

日本共産党 市議会議員

川口 ともこ

～無料の生活相談を実施しています～
 連絡先 090-9833-0288
 049-244-5988
 川越市豊田本1868-1

発行：日本共産党議員団
 連絡先：川越市役所日本共産党議員団控室
 電話：224-8811内線3636
 ホームページ：http://www.jcp-kawagoe.jp/



伊佐沼昌隆の森 アスレチック遊具整備へ (写真はイメージ)
 来年3月までに遊具5基設置。楽しみにしている市民の声を市に要請しました。